

## 献金のお願い

障がいを持つ人々たちを支え、共に歩みたいと願う、日本キリスト教奉仕団の事業に、いつもご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

私どもは、今年も、アジアの障がいを持つ人々の福祉の向上を目指したアジア研修交流事業に取り組んでいます。これ等の公益活動資金は、皆さまからの寄附金と献金から賄われます。また、施設を利用される方々の安全を確保し、支援の質を向上させるための施設・設備整備事業にも一定の自己資金を用意しなければなりません。

今年も、以下のような目標額を掲げております。  
皆様のご理解を賜り、温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

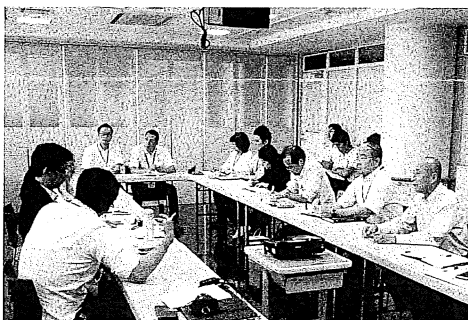
2018年度献金目標額	450万円
アジア研修交流事業	300万円
施設・設備整備事業	150万円

### アジア研修交流事業

日本キリスト教奉仕団では、1980年から「アジア研修交流事業」の一環として、「アジア交換研修プログラム」を実施してきました。アジアの国や地域から、障がい者の福祉に従事する人々を日本にお招きし、また、日本からも職員の研修派遣をして、互いに学び合う研修を行うというものです。

これまでのプログラムの参加者は、インド、フィリピン、中国等14の国や地域から延べ82名となりました。帰国した研修生たちは、それぞれの地域の障がい者福祉の改善に貢献し、活躍されております。今年も、新たな国から研修生を迎えるために、アジア諸国の障がい者事情を調査し、研修生を受け入れるための準備の年となりました。

どうぞ、この事業にご理解を賜り、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。



アジア研修交流の発表会

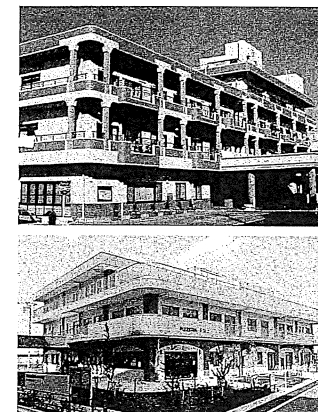
### 聖句

あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、いちばん上になりたい者は、皆の僕になりなさい。  
人の子が、仕えられるためではなく仕えるために、また、多くの人の身代金として自分の命を献げるために来たのと同じように。

マタイによる福音書 20章 26節～28節

### 施設・設備整備事業

一昨年度まではアガベ壱番館の施設整備に毎年皆さまの貴重な献金を使わせて頂きました。座間のアガベセンターに加え、板橋福祉工場が全面改築となり新しい建物が与えられましたが、これ等の施設設備は定期的に更新を必要としており、そのための自己資金の積立をしていく事は、奉仕団の健全な財務を保証し、利用者の皆さまの安全な環境を担保するものとなります。今後とも施設整備維持の為、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



2018年11月



社会福祉法人日本キリスト教奉仕団  
理事長 渡辺 教

#### ● 法人本部

・本部事務局・アジア研修交流事業  
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18-22  
電話 03-3202-0486 FAX 03-3202-0487  
e-mail houjinhonbu@jcws.or.jp  
URL <http://www.jcws.or.jp/houjin/houjintop.html>

理事 小松田貞利 田中誠一 西村誠剛  
橋本直樹 古田和彦 山尾研一  
監事 齋木満恵 塚越敏夫

#### ● アガベセンター

・アガベ第1作業所・アガベ第2作業所  
・アガベ壱番館・アガベサポートセンター  
・グループホームスマイルⅡ  
・座間市立もくせい園・座間市サニーキッズ  
〒252-0002 神奈川県座間市小松原2-10-14  
電話 046-254-7111 FAX 046-255-2915

#### ● アガベ東京センター

・東京都板橋福祉工場  
・国立国会図書館複写受託センター  
・新宿区立新宿福祉作業所  
・板橋区障がい者就労支援センター(ハートワーク)  
〒175-0082 東京都板橋区高島平9-42-7  
電話 03-3935-2601 FAX 03-3935-2688

#### ◆ ご送金方法

同封のゆうちょ銀行払込取扱票をご利用ください。尚、寄附金は納税の際、税額控除等の対象となります。  
(振替口座 00150-1-69385 口座名 社会福祉法人日本キリスト教奉仕団)